

日本アメリカ史学会第6回(通算34回)年次大会プログラム

	10時～	受付開始	1階エントランス
	10時30分～	自由論題報告	
	10時30分～ 11時10分	松田裕之(甲子園大学)「ドレスを着た電信士～知られざる女性労働の世界～」	127講義室
	11時15分～ 11時55分	野口久美子(明治学院大学・非)「同化政策期における部族社会とネイティブ・アメリカン・リーダーシップ--カリフォルニア州ヨークトを事例として」	
	12時～ 12時40分	佐藤真千子(静岡県立大学)「アメリカ的リベラル・インターナショナリズムとフリーダム・ハウス」	
		司会: 石井泉美(同志社大学)	
	11時15分～ 11時55分	向井洋子(筑波大学・院)「上院財政委員会の保守性に関する考察--1970年代初頭における福祉改革法案公聴会の記録から」	128講義室
	12時～ 12時40分	佐原彩子(カリフォルニア大学サンディエゴ校・院)「Operations New Life/ Arrivalsの生政治: 合衆国政府の難民管理政策」	
		司会: 高原秀介(京都産業大学)	
9月19日(土)	12時50分～ 13時50分	幹事会	307(西洋史学研究室リテラボ)
	14時～ 17時30分	大シンポジウム「労働民衆史の紡ぐ世界」  報告: 安武秀岳(愛知県立大学・名)「奴隷主国家の展開と都市労働民衆政治--ニューヨーク市ロコフォコ派の政治経済学」  野村達朗(愛知県立大学・名)「労働者階級解放の夢--労働騎士団から IWWへ」  竹田有(奈良教育大学)「労働と生活の場における「階級意識」--1970年代の石油化学産業労働者の事例から」  コメント: 横山良(甲南大学)  司会: 森脇由美子(三重大学)	237講義室
	17時30分～ 18時30分	総会	237講義室
	19時～ 20時30分	懇親会	アメニティハウス1階フレンドリイ南部
	10時30分～	本部 打ち合わせ室 休憩室 書籍販売	307(西洋史学研究室リテラボ) 237講義室 129講義室 文系共同館1AB講義室
	10時～ 12時30分	シンポジウムA「市民の境界--移民と先住民をめぐる排除/包摂」  報告: 南川文里(神戸市外国語大学)「シヴィック・ネーションの拡張性を見透かす--1920年代の日系移民による「排除/包摂」の経験」  中野(水野)由美子(名古屋大学)「法的地位としての(市民)と先住民--世紀転換期の土地・資源をめぐるポリティクス」  コメント: 山本明代(名古屋市立大学)  司会: 内田綾子(名古屋大学)	237講義室
9月20日(日)	14時～ 17時	シンポジウムB「近世大西洋世界の諸相」  報告: 川北稔(京都産業大学)「近世イギリス帝国再考--北米植民地の歴史的意味」  伏見岳志(慶應義塾大学)「帝国間貿易の展開--スペイン領アメリカの視点から」  和田光弘(名古屋大学)「近世大西洋世界のなかの貨幣」  コメント: 橋川健竜(東京大学)  司会: 森丈夫(福岡大学)	237講義室
	10時～	本部 打ち合わせ室 休憩室 書籍販売	307(西洋史学研究室リテラボ) 128講義室 129講義室 文系共同館1AB講義室